

平成25年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月9日

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所 東・大
 コード番号 8714 URL <http://www.senshuikedahd.co.jp/>
 代表者（役職名）取締役社長（氏名）藤田 博久
 問合せ先責任者（役職名）取締役企画部長（氏名）鶴川 淳 (TEL) 06-4802-0013
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月26日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (平成25年3月期 第2四半期決算説明資料)
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	54,713	△6.0	4,908	16.6	3,892	△4.9
24年3月期中間期	58,257	△3.1	4,206	△8.8	4,096	△21.2

(注) 包括利益 25年3月期中間期 2,432百万円 (△77.2%) 24年3月期中間期 10,698百万円 (△36.1%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期中間期	16.53	16.52
24年3月期中間期	17.32	17.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率 (第二基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	4,992,989	159,926	3.1	10.93
24年3月期	4,992,667	163,311	3.2	10.92

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 158,778百万円 24年3月期 162,072百万円

(注) 「自己資本比率」は、((中間)期末純資産の部合計－(中間)期末新株予約権－(中間)期末少数株主持分)を(中間)期末資産の部合計で除して算出しております。

(注) 「連結自己資本比率(第二基準)」は、「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしそれらの自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第20号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行いました。なお、平成24年7月27日に公表しましたとおり、25年3月期の配当予想につきましては、当該株式併合に伴い1株当たりの年間配当金を、普通株式は3円から15円に調整しております。

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	110,000	△5.1	10,000	△8.2	8,500	123.0	27.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

25年3月期中間期	238,458,632株	24年3月期	238,458,632株
25年3月期中間期	2,802,723株	24年3月期	3,385,921株
25年3月期中間期	235,360,286株	24年3月期中間期	236,369,113株

(注) 当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行いました。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出してあります。

(個別業績の概要)

1. 平成25年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	6,054	△11.1	5,682	△10.5	5,677	△10.3	5,666	△10.7
24年3月期中間期	6,812	8.7	6,351	9.8	6,333	11.0	6,349	11.3
	1株当たり 中間純利益							
	円 銭							
25年3月期中間期	24.07							
24年3月期中間期	26.86							

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	190,185		188,004		98.8	
24年3月期	189,697		187,648		98.8	

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 187,961百万円 24年3月期 187,586百万円

(注) 「自己資本比率」は、((中間)期末純資産の部合計-(中間)期末新株予約権)を(中間)期末資産の部合計で除して算出してあります。

2. 平成25年3月期の個別業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	6,400	△11.1	5,700	△10.8	5,700	△10.0	5,700	△10.0	15.46	

※ 中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しております。
- ・当社は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行いました。1株当たり中間純利益、潜在株式調整後1株当たり中間純利益及び1株当たり予想当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第一種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 196円を18.5で 除した額	円 銭 196円を18.5で 除した額
25年3月期	—	—			
25年3月期(予想)			—	980円を18.5で 除した額	980円を18.5で 除した額

(第二種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 204円を18.5で 除した額	円 銭 204円を18.5で 除した額
25年3月期	—	—			
25年3月期(予想)			—	1,020円を18.5 で除した額	1,020円を18.5 で除した額

(注) 当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行いました。なお、平成24年7月27日に公表しましたとおり、25年3月期の配当予想につきましては、当該株式併合に伴い1株当たりの年間配当金を、第一種優先株式は196円を18.5で除した額から980円を18.5で除した額に、第二種優先株式については204円を18.5で除した額から1,020円を18.5で除した額にそれぞれ調整しております。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 中間連結財務諸表	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	5
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 重要な後発事象	7
ご参考 株式会社池田泉州銀行	
平成25年3月期第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕非連結	8
1. 中間個別財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	10

※平成25年3月期第2四半期 決算説明資料

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループ連結業績につきましては、貸出金利回りの低下を主因として、資金運用収益が前年同期比18億91百万円減少したこと並びに国債等債券売却益が前年同期比減少し、その他業務収益が前年同期比8億98百万円減少したことなどから、連結経常収益は前年同期比35億44百万円減少して、547億13百万円となりました。

また、預金を中心とした資金調達利回りの低下を主因として、資金調達費用が前年同期比9億74百万円減少したこと並びにシステム統合費用負担が前年同期比減少し、その他経常費用が前年同期比16億29百万円減少したことなどから、連結経常費用は前年同期比42億45百万円減少して、498億5百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比7億2百万円増加して、49億8百万円となりましたが、法人税等が前年同期比13億68百万円増加して、10億35百万円となったことなどから、中間純利益は前年同期比2億4百万円減少して、38億92百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金の当中間連結会計期間残高については、銀行業務において、個人預金・法人預金とも増加したことを主因として、前連結会計年度比469億円増加し、4兆4,373億円となりました。

貸出金の当中間連結会計期間残高については、銀行業務において、住宅ローンを中心として個人ローンは減少しましたが、事業性貸出金が増加したことを主因として、前連結会計年度比240億円増加し、3兆5,401億円となりました。

有価証券の当中間連結会計期間残高については、銀行業務において、地方債、社債並びに外国証券が減少しましたが、国債及び投資信託が増加したことを主因として、前連結会計年度比143億円増加し、1兆2,142億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期の連結業績予想につきましては、当中間期の実績及び足元の状況を踏まえ、経常収益1,100億円(平成24年5月14日公表1,050億円)、経常利益100億円(同110億円)、当期純利益85億円(同105億円)にそれぞれ修正しております。また、単体は、営業収益64億円(同65億円)、営業利益57億円(同57億円)、経常利益57億円(同57億円)、当期純利益57億円(同56億円)としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項ありません。

3. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	134,000	103,940
コールローン及び買入手形	698	2,742
買入金銭債権	1,494	1,089
商品有価証券	69	80
金銭の信託	19,000	18,793
有価証券	1,199,965	1,214,295
貸出金	3,516,142	3,540,165
外国為替	4,328	3,088
その他資産	58,831	58,501
有形固定資産	38,439	38,555
無形固定資産	9,039	8,243
繰延税金資産	32,844	32,818
支払承諾見返	26,114	24,138
貸倒引当金	△48,304	△53,463
資産の部合計	4,992,667	4,992,989
負債の部		
預金	4,390,453	4,437,392
債券貸借取引受入担保金	237,307	172,190
借入金	69,764	73,607
外国為替	431	264
社債	53,000	53,000
その他負債	44,800	64,921
賞与引当金	1,749	1,948
退職給付引当金	4,515	4,557
役員退職慰労引当金	335	134
睡眠預金払戻損失引当金	258	283
ポイント引当金	141	162
偶発損失引当金	473	450
繰延税金負債	2	6
負ののれん	7	6
支払承諾	26,114	24,138
負債の部合計	4,829,355	4,833,063
純資産の部		
資本金	72,311	72,311
資本剰余金	72,675	72,632
利益剰余金	30,910	29,217
自己株式	△1,944	△1,609
株主資本合計	173,952	172,552
その他有価証券評価差額金	△11,878	△13,773
繰延ヘッジ損益	△2	△0
その他の包括利益累計額合計	△11,880	△13,774
新株予約権	62	43
少数株主持分	1,177	1,104
純資産の部合計	163,311	159,926
負債及び純資産の部合計	4,992,667	4,992,989

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
経常収益	58,257	54,713
資金運用収益	36,060	34,169
(うち貸出金利息)	29,748	27,704
(うち有価証券利息配当金)	6,218	6,372
役務取引等収益	8,485	8,208
その他業務収益	8,179	7,281
その他経常収益	5,531	5,053
経常費用	54,050	49,805
資金調達費用	5,835	4,861
(うち預金利息)	4,340	3,515
役務取引等費用	2,660	2,551
その他業務費用	976	459
営業経費	28,217	27,199
その他経常費用	16,360	14,731
経常利益	4,206	4,908
特別利益	—	491
負ののれん発生益	—	491
特別損失	228	37
固定資産処分損	103	35
減損損失	124	2
税金等調整前中間純利益	3,978	5,361
法人税、住民税及び事業税	600	1,019
法人税等調整額	△934	16
法人税等合計	△333	1,035
少数株主損益調整前中間純利益	4,312	4,325
少数株主利益	215	433
中間純利益	4,096	3,892

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	4,312	4,325
その他の包括利益	6,386	△1,892
その他有価証券評価差額金	6,367	△1,894
繰延ヘッジ損益	19	1
中間包括利益	10,698	2,432
親会社株主に係る中間包括利益	10,484	1,998
少数株主に係る中間包括利益	214	434

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	72,311	72,311
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	72,311	72,311
資本剰余金		
当期首残高	83,063	72,675
当中間期変動額		
自己株式の処分	△0	△42
当中間期変動額合計	△0	△42
当中間期末残高	83,062	72,632
利益剰余金		
当期首残高	33,125	30,910
当中間期変動額		
剰余金の配当	△6,024	△5,585
中間純利益	4,096	3,892
当中間期変動額合計	△1,928	△1,692
当中間期末残高	31,196	29,217
自己株式		
当期首残高	△116	△1,944
当中間期変動額		
自己株式の取得	△2,098	△1
自己株式の処分	54	337
当中間期変動額合計	△2,044	335
当中間期末残高	△2,160	△1,609
株主資本合計		
当期首残高	188,383	173,952
当中間期変動額		
剰余金の配当	△6,024	△5,585
中間純利益	4,096	3,892
自己株式の取得	△2,098	△1
自己株式の処分	53	294
当中間期変動額合計	△3,973	△1,400
当中間期末残高	184,410	172,552

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△12,884	△11,878
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	6,368	△1,894
当中間期変動額合計	6,368	△1,894
当中間期末残高	△6,515	△13,773
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△19	△2
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	19	1
当中間期変動額合計	19	1
当中間期末残高	△0	△0
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△12,904	△11,880
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	6,388	△1,893
当中間期変動額合計	6,388	△1,893
当中間期末残高	△6,515	△13,774
新株予約権		
当期首残高	6	62
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	32	△19
当中間期変動額合計	32	△19
当中間期末残高	38	43
少数株主持分		
当期首残高	1,197	1,177
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	214	△72
当中間期変動額合計	214	△72
当中間期末残高	1,411	1,104
純資産合計		
当期首残高	176,684	163,311
当中間期変動額		
剰余金の配当	△6,024	△5,585
中間純利益	4,096	3,892
自己株式の取得	△2,098	△1
自己株式の処分	53	294
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	6,634	△1,984
当中間期変動額合計	2,660	△3,385
当中間期末残高	179,344	159,926

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項ありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当社グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはリース業務等が含まれております。

(6) 重要な後発事象

該当事項ありません。

ご参考 平成25年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月9日

会社名 株式会社 池田泉州銀行 上場取引所 非上場
 上場会社名 株式会社 池田泉州ホールディングス URL http://www.sihd-bk.jp/
 代表者 (役職名)取締役頭取 (氏名)藤田 博久
 問合せ先責任者 (役職名)取締役企画部長 (氏名)鶴川 淳 (TEL)06 (6375)3595
 半期報告書提出予定日 平成24年11月26日

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	49,073	△5.8	3,625	23.0	3,311	△6.5
24年3月期中間期	52,123	—	2,946	—	3,543	—

	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期中間期	69	21	—	—
24年3月期中間期	84	73	—	—

(注) 平成22年5月1日付で旧池田銀行と旧泉州銀行は、存続会社を旧池田銀行として合併し、商号を池田泉州銀行に変更しております。このため、平成23年3月期中間期の計数には、旧泉州銀行の平成22年4月の計数が含まれておりません。したがって、24年3月期中間期の対前年同中間期増減率を記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	4,983,842	149,901	3.0	10.62
24年3月期	4,982,234	154,130	3.0	10.66

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 149,901百万円 24年3月期 154,130百万円

(注1) 「自己資本比率」は、((中間)期末純資産の部合計－(中間)期末新株予約権)を(中間)期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

平成25年3月期の個別業績予想につきましては、株式会社池田泉州ホールディングスの決算説明資料7ページをご参照ください。

1. 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	133,027	102,846
コールローン	698	2,742
買入金銭債権	1,473	1,070
商品有価証券	69	80
金銭の信託	19,000	18,793
有価証券	1,203,706	1,219,208
貸出金	3,527,485	3,549,963
外国為替	4,328	3,088
その他資産	30,421	31,422
有形固定資産	37,977	38,136
無形固定資産	9,592	8,909
繰延税金資産	30,653	30,561
支払承諾見返	21,482	20,120
貸倒引当金	△37,681	△43,103
資産の部合計	4,982,234	4,983,842
負債の部		
預金	4,407,710	4,452,618
譲渡性預金	17,200	19,600
債券貸借取引受入担保金	237,307	172,190
借入金	60,130	63,889
外国為替	431	264
社債	53,000	53,000
その他負債	23,739	45,109
未払法人税等	294	351
リース債務	812	702
資産除去債務	165	138
その他の負債	22,467	43,917
賞与引当金	1,585	1,774
退職給付引当金	4,416	4,454
役員退職慰労引当金	313	114
睡眠預金払戻損失引当金	258	283
ポイント引当金	53	71
偶発損失引当金	473	450
支払承諾	21,482	20,120
負債の部合計	4,828,103	4,833,940
純資産の部		
資本金	50,710	50,710
資本剰余金	93,932	93,932
資本準備金	13,168	13,168
その他資本剰余金	80,764	80,764
利益剰余金	21,381	19,048
利益準備金	2,411	3,540
その他利益剰余金	18,970	15,507
繰越利益剰余金	18,970	15,507
株主資本合計	166,025	163,691
その他有価証券評価差額金	△11,892	△13,789
繰延ヘッジ損益	△2	△0
評価・換算差額等合計	△11,894	△13,790
純資産の部合計	154,130	149,901
負債及び純資産の部合計	4,982,234	4,983,842

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
経常収益	52,123	49,073
資金運用収益	35,999	34,346
(うち貸出金利息)	29,713	27,674
(うち有価証券利息配当金)	6,207	6,589
役務取引等収益	6,503	6,331
その他業務収益	8,179	7,281
その他経常収益	1,440	1,114
経常費用	49,176	45,448
資金調達費用	5,805	4,825
(うち預金利息)	4,341	3,516
役務取引等費用	4,976	4,662
その他業務費用	1,034	506
営業経費	26,328	25,782
その他経常費用	11,032	9,670
経常利益	2,946	3,625
特別利益	38	11
特別損失	212	37
税引前中間純利益	2,772	3,599
法人税、住民税及び事業税	42	206
法人税等調整額	△813	81
法人税等合計	△770	288
中間純利益	3,543	3,311

平成25年3月期 第2四半期
決算説明資料



S I H D

池田泉州ホールディングス



S I H D

池田泉州銀行

【 目 次 】

I 平成 24 年 9 月期 決算ダイジェスト

1	損益の状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	1
	(2) 池田泉州銀行	単体	1
2	主要勘定の状況			
	(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高	単体	2・3
	(2) 投資信託・公共債・生命保険	単体	4
3	金融再生法開示債権の状況	単体	4
4	自己資本比率の状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス（第二基準）	連結	5
	(2) 池田泉州銀行（国内基準）	単体・連結	5
5	池田泉州ホールディングス並びに子銀行の業績予想等			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結・単体	6
	(2) 池田泉州銀行	単体	7

II 平成 24 年 9 月期 決算の概況

1	損益状況			
	(1) 池田泉州ホールディングス	連結	8
	(2) 池田泉州銀行	単体	9・10
2	業務純益	単体	11
3	利鞘	単体	11
4	ROE	単体	11
5	役職員数及び拠点数	単体	12
6	有価証券関係損益	単体	12
7	有価証券の評価損益	単体	13
8	自己資本比率			
	(1) 池田泉州ホールディングス（第二基準）	連結	14
	(2) 池田泉州銀行（国内基準）	単体・連結	15

III 貸出金等の状況

1	リスク管理債権の状況	単体・連結	16
2	貸倒引当金等の状況	単体・連結	17
3	リスク管理債権に対する引当率	単体・連結	17
4	金融再生法開示債権	単体	18
5	金融再生法開示債権の保全状況	単体	18
6	業種別貸出金	単体	19
7	自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権	単体	20

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

I 平成 24 年 9 月期 決算ダイジェスト

1. 損益の状況

(1) 池田泉州ホールディングス【連結】

(百万円)

	24 年中間期	23 年中間期比	23 年中間期
	経常収益	54,713	△3,544
経常費用	49,805	△4,245	54,050
経常利益	4,908	702	4,206
税金等調整前中間純利益	5,361	1,383	3,978
中間純利益	3,892	△204	4,096
中間包括利益	2,432	△8,266	10,698
与信関連費用	8,159	△47	8,206

(2) 池田泉州銀行【単体】

24 年中間期については、資金利益 295 億 38 百万円、役員取引等利益 16 億 68 百万円及びその他業務利益 67 億 74 百万円を計上し、業務粗利益は 379 億 82 百万円となり、業務粗利益から人件費・物件費等の経費並びに一般貸倒引当金繰入額を控除した業務純益は 84 億 35 百万円となりました。

また、業務純益に不良債権処理額並びに株式等関係損益などの臨時損益を加減した経常利益は 36 億 25 百万円となり、特別損益及び法人税等を計上後の中間純利益は 33 億 11 百万円となりました。

(百万円)

	24 年中間期	23 年中間期比	23 年中間期
	1 業務粗利益	37,982	△905
2 資金利益	29,538	△677	30,215
3 役員取引等利益	1,668	141	1,527
4 その他業務利益	6,774	△370	7,144
5 経費（除く臨時費用処理分）(△)	24,202	△1,205	25,407
6 うち人件費 (△)	11,902	△439	12,341
7 うち物件費 (△)	11,180	△639	11,819
8 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	13,779	299	13,480
9 コア業務純益	8,013	1,010	7,003
10 国債等債券損益	5,766	△711	6,477
11 一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	5,344	2,828	2,516
12 業務純益	8,435	△2,529	10,964
13 臨時損益	△4,809	3,208	△8,017
14 うち不良債権処理額 (△) ②	1,194	△2,813	4,007
15 うち株式等関係損益	△1,706	△72	△1,634
16 経常利益	3,625	679	2,946
17 特別損益	△26	148	△174
18 税引前中間純利益	3,599	827	2,772
19 法人税等合計 (△)	288	1,058	△770
20 法人税、住民税及び事業税 (△)	206	164	42
21 法人税等調整額 (△)	81	894	△813
22 中間純利益	3,311	△232	3,543
23 与信関連費用 ①+②	6,539	15	6,524

2. 主要勘定の状況

池田泉州銀行【単体】

(1) 預金、貸出金、有価証券等期末残高・期中平均残高

預金残高については、24年9月末残高は23年9月末比983億円増加し、4兆4,526億円となりました。
また、貸出金残高については、24年9月末残高は23年9月末比881億円増加し、3兆5,499億円となりました。

① 期末残高

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
預 金	4,452,618	44,908	4,407,710	4,354,242
貸 出 金	3,549,963	22,478	3,527,485	3,461,785
有価証券	1,219,208	15,502	1,203,706	1,205,314

② 期中平均残高

(百万円)

	24年中間期		24年3月期	23年中間期
		24年3月期比		
預 金	4,404,348	45,167	4,359,181	4,364,183
貸 出 金	3,492,084	50,014	3,442,070	3,452,651
有価証券	1,188,755	△65,350	1,254,105	1,232,994

(参考1) 預金の種類別内訳 (期末残高)

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
個人預金	3,609,570	42,684	3,566,886	3,543,249
法人預金	843,047	2,224	840,823	810,992
一般法人	725,996	△13,228	739,224	686,703
金融機関	7,928	2,752	5,176	12,927
公 金	109,122	12,700	96,422	111,361
合 計	4,452,618	44,908	4,407,710	4,354,242
うち外貨預金	16,482	3,337	13,145	14,801

(参考2) 貸出金の種類別内訳 (期末残高)

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
貸出金	3,549,963	22,478	88,178	3,527,485
事業性貸出	1,797,897	29,265	105,851	1,768,632
個人ローン	1,752,066	△6,786	△17,672	1,758,852
住宅ローン	1,714,965	△5,290	△17,014	1,720,255
その他ローン	37,100	△1,497	△659	38,597

(参考3) 中小企業等貸出金残高・比率

(百万円、%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
中小企業等貸出金残高	2,879,814	△21,417	2,901,231	2,899,999
中小企業等貸出金比率	81.12	△1.12	82.24	83.77

(参考4) 保証協会保証付貸出金残高

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
保証協会保証付貸出金残高	234,634	△3,273	237,907	235,638

(参考5) 私募債残高 (保証協会保証付、銀行保証付)

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
保証協会保証付私募債残高	2,550	△522	3,072	3,463
銀行保証付私募債残高	14,011	△2,773	16,784	20,196
合計	16,562	△3,295	19,857	23,659

※ 時価評価後の残高となっております。

(2) 投資信託・公共債・生命保険

投資信託預かり資産残高は、株式相場の低迷の影響を受け、投資信託の時価が下落したことにより減少しましたが、公共債販売額は、順調に増加いたしました。

① 預かり資産販売額

(百万円)

	24 年中間期		23 年中間期
		23 年中間期比	
投資信託販売額	34,537	△5,763	40,300
公共債販売額	10,629	5,146	5,483
生命保険販売額	42,382	△622	43,004
合 計	87,550	△1,238	88,788

② 預かり資産残高

(百万円)

	24 年 9 月末		24 年 3 月末	23 年 9 月末
		24 年 3 月末比		
投資信託預かり資産残高	168,517	△16,343	184,860	181,804
公共債預かり資産残高	60,736	363	60,373	62,926

3. 金融再生法開示債権の状況

池田泉州銀行【単体】

24 年 9 月末の金融再生法開示債権は、24 年 3 月末比 101 億円増加して 748 億円となり、開示債権比率は 2.08% となりました。

(百万円、%)

	24 年 9 月末		24 年 3 月末	23 年 9 月末
		24 年 3 月末比		
開示債権残高 (A)	74,844	10,102	64,742	63,708
総与信残高 (B)	3,590,587	17,566	3,573,021	3,511,624
開示債権比率(A)/(B)	2.08	0.27	1.81	1.81

4. 自己資本比率の状況

池田泉州ホールディングスの連結自己資本比率は10.93%となり、国内基準行に求められる水準（4%）を十分に上回っております。また、子銀行においても、十分な自己資本比率を維持しております。

(1) 池田泉州ホールディングス（第二基準）

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	(速報)	24年3月末比		
自己資本比率(%)	10.93	0.01	△0.30	11.23
基本的項目(Tier I)	173,149	4,147	△12,140	185,289
Tier I比率(%)	7.03	0.13	△0.58	7.61
自己資本	269,197	1,732	△4,420	273,617
リスク・アセット等	2,462,017	14,456	27,203	2,434,814

(2) 池田泉州銀行（国内基準）

① 単体

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	(速報)	24年3月末比		
自己資本比率(%)	10.62	△0.04	△0.41	11.03
基本的項目(Tier I)	163,171	3,306	△14,230	177,401
Tier I比率(%)	6.68	0.09	△0.68	7.36
自己資本	259,325	912	△6,536	265,861
リスク・アセット等	2,440,277	16,661	30,331	2,409,946

② 連結

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	(速報)	24年3月末比		
自己資本比率(%)	10.72	0.00	△0.32	11.04
基本的項目(Tier I)	167,946	3,801	△12,762	180,708
Tier I比率(%)	6.81	0.11	△0.61	7.42
自己資本	263,998	1,390	△5,041	269,039
リスク・アセット等	2,462,580	15,115	27,248	2,435,332

5. 池田泉州ホールディングス並びに子銀行の業績予想等

池田泉州ホールディングス（連結）の25年3月期の業績につきましては、経常収益1,100億円、経常利益100億円、当期純利益85億円を予想しております。

配当につきましては、普通株式15円、第一種優先株式は980円を18.5で除した額、第二種優先株式は1,020円を18.5で除した額を予定しております。

(1) 池田泉州ホールディングス

① 業績予想

【連結】

(百万円)

	24年度予想	23年度実績
経常収益	110,000	115,952
経常利益	10,000	10,905
当期純利益	8,500	3,810

【単体】

(百万円)

	24年度予想	23年度実績
営業収益	6,400	7,206
営業利益	5,700	6,397
経常利益	5,700	6,340
当期純利益	5,700	6,334

② 配当予想

	24年度予想	23年度
普通株式	15円	3円
第一種優先株式	980円を18.5で除した額	196円を18.5で除した額
第二種優先株式	1,020円を18.5で除した額	204円を18.5で除した額

※当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行いました。なお、平成24年7月27日に公表しましたとおり、24年度予想につきましては、当該株式併合に伴い1株当たりの年間配当金を、普通株式は3円から15円に、第一種優先株式は196円を18.5で除した額から980円を18.5で除した額に、第二種優先株式については204円を18.5で除した額から1,020円を18.5で除した額にそれぞれ調整しております。

③ 自己資本比率の予想

(%)

	25年3月末 (予想)	24年9月末 (速報)	24年3月末
自己資本比率(連結)	10%半ば	10.93	10.92

(2) 池田泉州銀行

① 業績予想

【単体】

(百万円)

	24年度予想	23年度実績
経常収益	100,000	104,074
経常利益	9,000	7,716
当期純利益	8,000	2,050
業務純益	20,000	20,881
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	25,000	23,291
コア業務純益	19,000	14,031
与信関連費用	9,000	9,379

② 自己資本比率の予想

(%)

	25年3月末 (予想)	24年9月末 (速報)	24年3月末
自己資本比率（単体）	10%半ば	10.62	10.66
自己資本比率（連結）	10%半ば	10.72	10.72

II 平成 24 年 9 月期 決算の概況

1. 損益状況

(1) 池田泉州ホールディングス【連結】

(中間連結損益計算書・中間連結包括利益計算書ベース)

中間連結損益計算書

(百万円)

	24 年中間期		23 年中間期
		23 年中間期比	
1 連結粗利益	41,786	△1,467	43,253
2 資金利益	29,308	△916	30,224
3 役務取引等利益	5,656	△169	5,825
4 その他業務利益	6,821	△382	7,203
5 営業経費 (△)	27,199	△1,018	28,217
6 不良債権処理額 (△)	8,159	△47	8,206
7 一般貸倒引当金繰入額 (△)	4,867	2,357	2,510
8 貸出金償却 (△)	2,572	△754	3,326
9 個別貸倒引当金繰入額 (△)	1,102	△1,713	2,815
10 偶発損失引当金繰入額 (△)	201	184	17
11 債権譲渡損益 (△)	△34	△64	30
12 償却債権取立益	764	108	656
13 その他 (△)	213	51	162
14 株式等関係損益	△1,737	△53	△1,684
15 持分法による投資損益	7	△8	15
16 その他	212	1,165	△953
17 経常利益	4,908	702	4,206
18 特別損益	453	681	△228
19 税金等調整前中間純利益	5,361	1,383	3,978
20 法人税等合計 (△)	1,035	1,368	△333
21 法人税、住民税及び事業税 (△)	1,019	419	600
22 法人税等調整額 (△)	16	950	△934
23 少数株主損益調整前中間純利益	4,325	13	4,312
24 少数株主損益 (△)	433	218	215
25 中間純利益	3,892	△204	4,096

中間連結包括利益計算書

(百万円)

23 少数株主損益調整前中間純利益	4,325	13	4,312
26 その他の包括利益合計	△1,892	△8,278	6,386
27 その他有価証券評価差額金	△1,894	△8,261	6,367
28 繰延ヘッジ損益	1	△18	19
29 包括利益	2,432	△8,266	10,698

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考) 連結対象会社数

(社)

	24 年中間期		24 年 3 月期
		24 年 3 月期比	
連結子会社数	27	1	26
持分法適用会社数	3	-	3

※平成 24 年 11 月 1 日にハイ・ブレーション株式会社とエス・アイ・ソフト株式会社は、存続会社をハイ・ブレーション株式会社として合併し、社名を池田泉州システム株式会社に変更しております。この結果、連結子会社数は 26 社になっております。

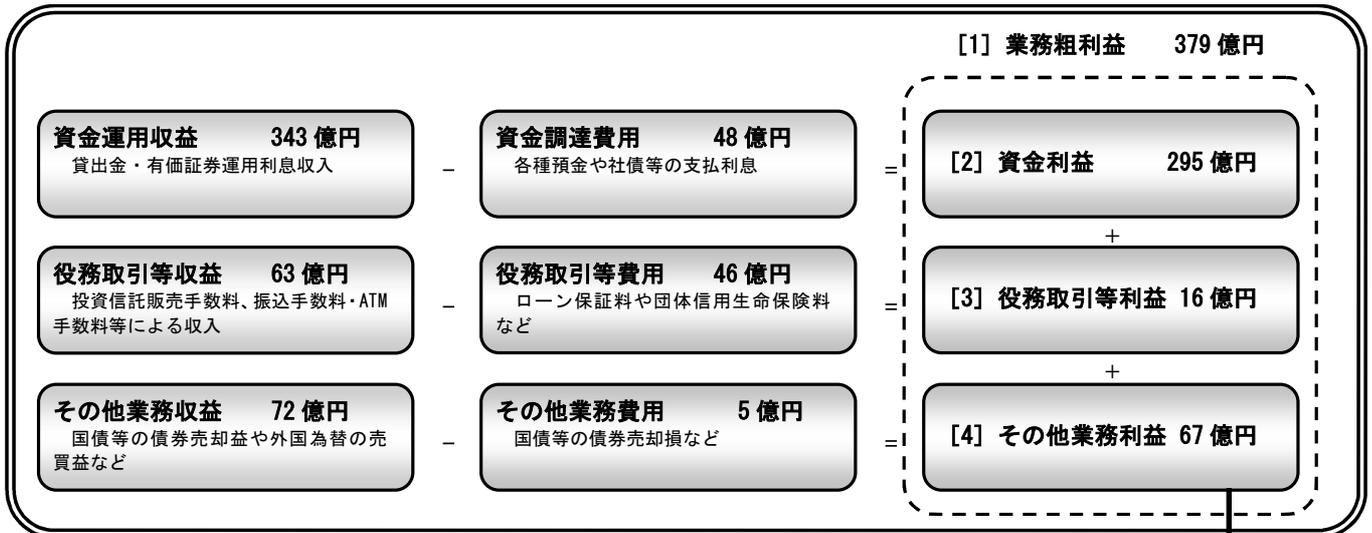
(2) 池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	24 年中間期		23 年中間期
		23 年中間期比	
1 業務粗利益	37,982	△905	38,887
2 資金利益	29,538	△677	30,215
3 役務取引等利益	1,668	141	1,527
4 その他業務利益	6,774	△370	7,144
5 (うち国債等債券損益)	(5,766)	(△711)	(6,477)
6 国内業務粗利益	30,677	△362	31,039
7 資金利益	27,808	△238	28,046
8 役務取引等利益	1,631	118	1,513
9 その他業務利益	1,238	△242	1,480
10 (うち国債等債券損益)	(1,400)	(△202)	(1,602)
11 国際業務粗利益	7,304	△543	7,847
12 資金利益	1,730	△438	2,168
13 役務取引等利益	37	23	14
14 その他業務利益	5,535	△129	5,664
15 (うち国債等債券損益)	(4,365)	(△510)	(4,875)
16 経費(除く臨時費用処理分)(△)	24,202	△1,205	25,407
17 人件費(△)	11,902	△439	12,341
18 物件費(△)	11,180	△639	11,819
19 税金(△)	1,120	△125	1,245
20 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	13,779	299	13,480
21 コア業務純益	8,013	1,010	7,003
22 国債等債券損益	5,766	△711	6,477
23 一般貸倒引当金繰入額(△) ①	5,344	2,828	2,516
24 業務純益	8,435	△2,529	10,964
25 臨時損益	△4,809	3,208	△8,017
26 不良債権処理額(△) ②	1,194	△2,813	4,007
27 貸出金償却(△)	860	△795	1,655
28 個別貸倒引当金繰入額(△)	583	△1,944	2,527
29 偶発損失引当金繰入額(△)	201	184	17
30 債権譲渡損益(△)	△38	△37	△1
31 償却債権取立益	626	273	353
32 その他(△)	213	51	162
33 株式等関係損益	△1,706	△72	△1,634
34 株式等売却益	59	△20	79
35 株式等売却損(△)	719	606	113
36 株式等償却(△)	1,047	△553	1,600
37 その他臨時損益	△1,908	467	△2,375
38 経常利益	3,625	679	2,946
39 特別損益	△26	148	△174
40 うち固定資産処分損益	△35	53	△88
41 税引前中間純利益	3,599	827	2,772
42 法人税等合計(△)	288	1,058	△770
43 法人税、住民税及び事業税(△)	206	164	42
44 法人税等調整額(△)	81	894	△813
45 中間純利益	3,311	△232	3,543
46 与信関連費用 ①+②	6,539	15	6,524

(参考) 収益の仕組み (24 年中間期)

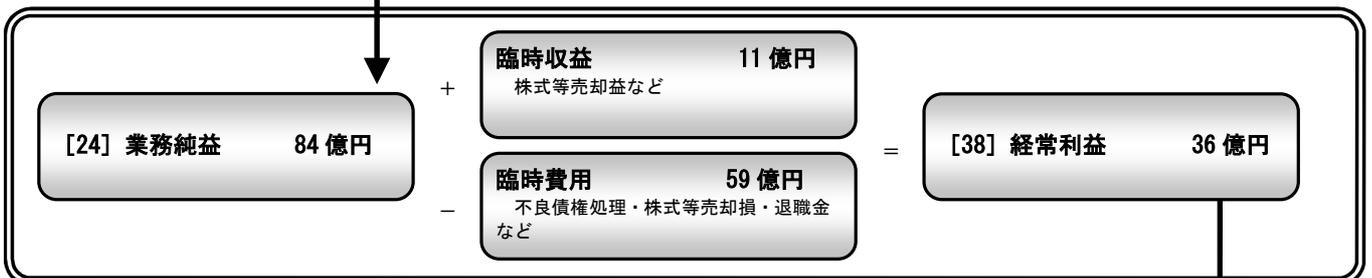
【業務粗利益】



【実質業務純益・コア業務純益・業務純益】



【経常利益】



【中間純利益】



2. 業務純益

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	24 年中間期		23 年中間期
	23 年中間期比		
(1) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	13,779	299	13,480
職員一人当たり (千円)	4,858	248	4,610
(2) コア業務純益	8,013	1,010	7,003
職員一人当たり (千円)	2,825	430	2,395
(3) 業務純益	8,435	△2,529	10,964
職員一人当たり (千円)	2,974	△775	3,749

3. 利鞘

池田泉州銀行【単体】

(%)

	24 年中間期				23 年中間期	
	23 年中間期比				全店分	国内業務部門分
	全店分	国内業務部門分	全店分	国内業務部門分		
(1) 資金運用利回 (A)	1.44	1.41	△0.07	△0.05	1.51	1.46
(イ) 貸出金利回 (B)	1.58	1.58	△0.14	△0.14	1.72	1.72
(ロ) 有価証券利回	1.10	0.93	0.10	0.25	1.00	0.68
(2) 資金調達原価 (C)	1.22	1.21	△0.10	△0.10	1.32	1.31
(イ) 預金等原価 (D)	1.24	1.20	△0.11	△0.10	1.35	1.30
① 預金等利回	0.15	0.15	△0.04	△0.04	0.19	0.19
② 経費率	1.09	1.04	△0.06	△0.06	1.15	1.10
(ロ) 外部負債利回	1.33	1.33	△0.05	△0.05	1.38	1.38
(3) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.22	0.20	0.03	0.05	0.19	0.15
(4) 預貸金利鞘 (B) - (D)	0.34	0.38	△0.03	△0.04	0.37	0.42

4. ROE

池田泉州銀行【単体】

(%)

	24 年中間期		23 年中間期
	23 年中間期比		
実質業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	18.07	2.22	15.85
業務純益ベース	11.06	△1.83	12.89
コア業務純益ベース	10.51	2.28	8.23
中間純利益ベース	4.34	0.18	4.16

5. 役職員数及び拠点数

池田泉州銀行【単体】

① 役職員数

(人)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
役員数	32	△8	40	40
職員数	2,791	10	2,781	2,867
合計	2,823	2	2,821	2,907

※役員数には執行役員を含み、職員数は、出向・臨時雇員を除く。

② 拠点数

(店、箇所)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
本支店	134	0	134	134
出張所	6	△1	7	7
合計	140	△1	141	141
(参考) 店外ATM	185	△1	186	184

※平成24年10月9日に、大阪支店を本町支店に統合いたしました。この結果、本支店の数は133店に、出張所を含めた合計は139店になっております。

6. 有価証券関係損益

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	24年中間期		23年中間期
		23年中間期比	
国債等債券損益	5,766	△711	6,477
売却益	6,273	△1,195	7,468
償還益	—	—	—
売却損(△)	459	112	347
償還損(△)	—	△585	585
償却(△)	—	—	—
投資事業組合に係る損失(△)	47	△11	58

	24年中間期		23年中間期
		23年中間期比	
株式等関係損益	△1,706	△72	△1,634
売却益	59	△20	79
売却損(△)	719	606	113
償却(△)	1,047	△553	1,600

7. 有価証券の評価損益

池田泉州銀行【単体】

(1) 満期保有目的の債券（時価のあるもの）

(百万円)

	24年9月末					24年3月末				
	中間貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	34,168	34,592	424	424	—	47,953	48,440	487	502	14
その他	10,000	9,758	△241	2	243	2,000	1,987	△12	—	12
合計	44,168	44,351	183	427	243	49,953	50,428	474	502	27

23年9月末				
中間貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
48,526	49,182	655	655	0
—	—	—	—	—
48,526	49,182	655	655	0

(2) その他有価証券（時価のあるもの）

(百万円)

	24年9月末					24年3月末				
	取得原価	中間貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	58,948	49,766	△9,182	4,048	13,231	62,019	56,145	△5,874	4,798	10,673
債券	645,789	648,436	2,647	2,975	328	655,003	657,581	2,577	2,987	410
国債	412,668	412,769	100	342	241	398,334	398,381	47	349	301
地方債	60,954	61,318	364	364	—	77,404	77,972	567	573	6
社債	172,166	174,349	2,182	2,269	86	179,264	181,227	1,962	2,064	102
その他	471,559	464,443	△7,116	5,330	12,446	437,307	428,839	△8,468	2,826	11,294
合計	1,176,297	1,162,646	△13,651	12,354	26,005	1,154,331	1,142,565	△11,765	10,612	22,377

23年9月末				
取得原価	中間貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
61,493	51,614	△9,878	3,087	12,966
736,545	747,339	10,793	10,897	104
450,429	458,224	7,795	7,795	—
83,684	84,384	700	707	7
202,431	204,729	2,298	2,395	97
354,326	346,737	△7,588	5,008	12,597
1,152,365	1,145,691	△6,673	18,994	25,667

8. 自己資本比率

(1) 池田泉州ホールディングス (第二基準)

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	(速報)	24年3月末比		
(1) 自己資本比率 (%)	10.93	0.01	△0.30	10.92
(2) 基本的項目 (Tier I)	173,149	4,147	△12,140	169,002
Tier I 比率 (%)	7.03	0.13	△0.58	6.90
(3) 補完的項目 (Tier II)	97,387	△2,410	7,670	99,797
Tier II 比率 (%)	3.95	△0.12	0.27	4.07
一般貸倒引当金	38,066	4,874	4,342	33,192
負債性資本調達手段等	82,000	△2,500	7,500	84,500
補完的項目不算入額 (△)	22,678	4,783	4,172	17,895
(4) 控除項目	1,339	5	△50	1,334
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	269,197	1,732	△4,420	267,465
(6) リスク・アセット等	2,462,017	14,456	27,203	2,447,561
総所要自己資本額	98,480	578	1,088	97,902

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	32,818	△26	△7,337	32,844	40,155
Tier Iに占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	18.95	△0.48	△2.72	19.43	21.67

(2) 池田泉州銀行 (国内基準)

① 単体

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末	
	(速報)	24年3月末比			23年9月末比
(1) 自己資本比率 (%)	10.62	△0.04	△0.41	10.66	11.03
(2) 基本的項目 (Tier I)	163,171	3,306	△14,230	159,865	177,401
Tier I 比率 (%)	6.68	0.09	△0.68	6.59	7.36
(3) 補完的項目 (Tier II)	97,251	△2,396	7,689	99,647	89,562
Tier II 比率 (%)	3.98	△0.13	0.27	4.11	3.71
一般貸倒引当金	29,952	5,345	5,238	24,607	24,714
負債性資本調達手段等	82,000	△2,500	7,500	84,500	74,500
補完的項目不算入額 (△)	14,700	5,240	5,049	9,460	9,651
(4) 控除項目	1,097	△2	△4	1,099	1,101
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	259,325	912	△6,536	258,413	265,861
(6) リスク・アセット等	2,440,277	16,661	30,331	2,423,616	2,409,946
総所要自己資本額	97,611	667	1,214	96,944	96,397

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	30,561	△92	△6,489	30,653	37,050
Tier I に占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	18.72	△0.45	△2.16	19.17	20.88

② 連結

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末	
	(速報)	24年3月末比			23年9月末比
(1) 自己資本比率 (%)	10.72	0.00	△0.32	10.72	11.04
(2) 基本的項目 (Tier I)	167,946	3,801	△12,762	164,145	180,708
Tier I 比率 (%)	6.81	0.11	△0.61	6.70	7.42
(3) 補完的項目 (Tier II)	97,391	△2,405	7,671	99,796	89,720
Tier II 比率 (%)	3.95	△0.12	0.27	4.07	3.68
一般貸倒引当金	38,066	4,874	4,342	33,192	33,724
負債性資本調達手段等	82,000	△2,500	7,500	84,500	74,500
補完的項目不算入額 (△)	22,674	4,779	4,171	17,895	18,503
(4) 控除項目	1,339	5	△50	1,334	1,389
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	263,998	1,390	△5,041	262,608	269,039
(6) リスク・アセット等	2,462,580	15,115	27,248	2,447,465	2,435,332
総所要自己資本額	98,503	605	1,090	97,898	97,413

(参考)

貸借対照表上の繰延税金資産額 ①	32,808	△23	△7,309	32,831	40,117
Tier I に占める繰延税金資産比率 ①/(2) (%)	19.53	△0.47	△2.67	20.00	22.20

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

池田泉州銀行

① 単体

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
破綻先債権	4,553	△853	1,635	2,918
延滞債権	52,713	1,184	△956	53,669
3カ月以上延滞債権	0	△51	△21	21
貸出条件緩和債権	17,150	9,749	10,540	6,610
合計	74,418	10,029	11,198	63,220

(注) 部分直接償却による減少額

24年9月末：破綻先債権額	15,094百万円	延滞債権額	37,671百万円
24年3月末：破綻先債権額	23,193百万円	延滞債権額	34,587百万円
23年9月末：破綻先債権額	19,841百万円	延滞債権額	37,365百万円

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
貸出金残高(末残)	3,549,963	22,478	88,178	3,527,485

(%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
貸出金残高比	破綻先債権	0.12	△0.03	0.04
	延滞債権	1.48	0.02	△0.07
	3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権	0.48	0.28	0.29
	合計	2.09	0.27	0.27

② 連結

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
破綻先債権	5,591	△773	1,416	4,175
延滞債権	54,632	1,616	△915	55,547
3カ月以上延滞債権	0	△51	△21	21
貸出条件緩和債権	17,150	9,749	10,540	6,610
合計	77,374	10,541	11,020	66,354

(注) 部分直接償却による減少額

24年9月末：破綻先債権額	16,546百万円	延滞債権額	40,035百万円
24年3月末：破綻先債権額	24,056百万円	延滞債権額	36,333百万円
23年9月末：破綻先債権額	21,627百万円	延滞債権額	39,856百万円

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
貸出金残高(末残)	3,540,165	24,023	92,161	3,516,142

(%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
貸出金残高比	破綻先債権	0.15	△0.03	0.03
	延滞債権	1.54	0.04	△0.07
	3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権	0.48	0.27	0.29
	合計	2.18	0.28	0.26

- (注) 1. 「リスク管理債権」は、銀行法施行規則により算出しており、担保・保証等による保全の有無にかかわらず開示対象としているため、開示額は回収不能額を表すものではありません。
2. 「破綻先債権」とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取り立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金のうち、法人税法施行令第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている債権であります。
3. 「延滞債権」とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。
4. 「3カ月以上延滞債権」とは、元金又は利息の支払が約定日の翌日から3カ月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取り決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3カ月以上延滞債権に該当しないものであります。

2. 貸倒引当金等の状況

池田泉州銀行

① 単体

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
貸倒引当金	43,103	5,422	6,922	37,681
一般貸倒引当金	29,952	5,345	5,238	24,607
個別貸倒引当金	13,150	77	1,683	13,073

② 連結

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
貸倒引当金	53,463	5,159	6,638	48,304
一般貸倒引当金	38,066	4,874	4,342	33,192
個別貸倒引当金	15,397	286	2,296	15,111

3. リスク管理債権に対する引当率

池田泉州銀行

① 単体

(%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
引当率	57.92	△0.60	0.69	58.52

(注) 引当率＝貸倒引当金合計／リスク管理債権合計

② 連結

(%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
引当率	69.09	△3.18	△1.47	72.27

(注) 引当率＝貸倒引当金合計／リスク管理債権合計

4. 金融再生法開示債権

池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,944	△1,135	1,166	11,778
危険債権	44,750	1,541	△548	45,298
要管理債権	17,150	9,698	10,518	6,632
合計(A)	74,844	10,102	11,136	63,708
正常債権	3,515,742	7,464	67,827	3,447,915
総与信残高(B)	3,590,587	17,566	78,963	3,511,624

開示債権比率(A) / (B)	2.08	0.27	0.27	1.81	1.81
-----------------	------	------	------	------	------

(参考) 部分直接償却額

部分直接償却額	53,650	△5,523	△5,114	59,173	58,764
---------	--------	--------	--------	--------	--------

(注) 債権額・・・・・・貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金、銀行保証付私募債、注記されている貸付有価証券
「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」・・・・自己査定における債務者区分「破綻先」及び「実質破綻先」に対する全債権。
「危険債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「破綻懸念先」に対する全債権。
「要管理債権」・・・・・・自己査定における債務者区分「要注意先」のうち、債権毎の区分で「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権。
「正常債権」・・・・・・上記に掲げる以外のものに区分される債権。

5. 金融再生法開示債権の保全状況

池田泉州銀行【単体】

(百万円、%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
保全額(C)	61,131	4,075	4,218	56,913
貸倒引当金	17,038	2,180	3,967	13,071
担保・保証等	44,093	1,895	252	43,841

保全率(C) / (A)	81.67	△6.45	△7.66	88.12	89.33
--------------	-------	-------	-------	-------	-------

(参考) 金融再生法開示債権の保全内訳(24年9月末)【単体】

(百万円、%)

	債権額	保全額		保全率
		貸倒引当金	担保・保証等	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,944	12,944	11,355	100.00
危険債権	44,750	39,938	28,549	89.24
要管理債権	17,150	8,249	4,187	48.09
合計	74,844	61,131	44,093	81.67

6. 業種別貸出金

池田泉州銀行【単体】

(百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,549,963	22,478	88,178	3,527,485
製造業	317,028	2,052	17,477	314,976
農業, 林業	1,613	△182	16	1,795
漁業	64	△18	38	82
鉱業, 採石業, 砂利採取業	247	△22	△23	269
建設業	84,979	△4,878	△2,851	89,857
電気・ガス・熱供給・水道業	9,007	1,081	1,355	7,926
情報通信業	11,960	△168	△1,167	12,128
運輸業, 郵便業	77,339	4,576	6,026	72,763
卸売業, 小売業	210,377	2,527	17,758	207,850
金融業, 保険業	143,280	10,431	4,503	132,849
不動産業, 物品賃貸業	480,814	2,298	△6,618	478,516
学術研究, 専門・技術サービス業	10,162	△416	△233	10,578
宿泊業, 飲食業	22,904	△520	1,079	23,424
生活関連サービス業, 娯楽業	23,005	△717	△1,201	23,722
教育, 学習支援業	7,150	△295	△27	7,445
医療・福祉	32,093	△1,337	336	33,430
その他のサービス	63,554	7	2,869	63,547
地方公共団体	226,426	13,885	76,971	212,541
その他	1,827,950	△5,819	△28,122	1,833,769

7. 自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権

池田泉州銀行【単体】

(24年9月末現在)

(億円、%)

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象：貸出金	
債務者区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保等 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金
	I分類	II分類	III分類	IV分類						
破綻先 45	6	39	— (0)	— (-)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 129	113	15	100.00	破綻先債権	45
実質破綻先 83	27	56	— (11)	— (3)					延滞債権	527
破綻懸念先 447	190	208	48 (113)		危険債権 447	285	113	89.24	3か月以上 延滞債権	0
要 注 意 先	要管理先 309	15	294		要管理債権 171	41	40	48.09	貸出条件 緩和債権	171
	要管理先 以外の 要注意先 2,506	939	1,566		開示債権計 (A) 748	440	170	81.67	リスク管理 債権計(C)	744
正常先 32,512	32,512				正常債権 35,157	総与信に占める 金融再生法開示基準による 不良債権の割合 (A)/(B)=2.08%		総貸出金に占める リスク管理債権の割合 (C)/(D)=2.09%		
合 計 35,905	33,692	2,165	48 (126)	— (3)	総与信(B) 35,905			貸出金(D)	35,499	

注1. 金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

2. 自己査定結果の対象となる貸出金等与信関連債権は、貸出金・支払承諾見返・外国為替・銀行保証付私募債・注記されている貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息であります。

3. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定による分類額。

I分類額……… 引当金、優良担保（預金等）、優良保証（信用保証協会等）等でカバーされている債権。

II分類額……… 不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権。

III・IV分類額…… 全額または必要額について償却引当を実施、引当済分はI分類に計上。

4. 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）は分類額に対する引当額であります。